

— 中国知的財産権 —

ニュースレター



目

次

知財ニュース

- 2 ● 広東 知的財産権裁判を強化 新たな質の生産力の発展を加速
- 3 ● 中国中部地域の有効特許件数が同期比19%増の61万8000件
- 5 ● 世界知的所有権機関 世界の科学技術革新クラスター・トップ100ランキングで中国が1位をキープ

AI・IoT関連情報

- 6 ● 世界中のロボットが北京で「大活躍」 スマートな未来を体験
- 8 ● 「電池スマート工場」探訪 科学技術のイノベーションが人々の移動をサポート
- 9 ● 2024中国国際ビッグデータ産業博覧会 10件の先進テクノロジー成果が発表

広東 知的財産権裁判を強化 新たな質の生産力の発展を加速

★ (タイトルをクリックするとリンクが表示されます、以下同じ)

8月26日、中国広東省高等裁判所が広州において同省の裁判所の知的財産権裁判業務に関する会議を開催した。

会議では以下のことが強調された。ハイレベルの科学技術の自立を保障、サポートし、次世代情報技術、人工知能、ハイエンド機器などの主要な科学技術イノベーション成果の保護を強化し、「ハードコアテクノロジー」「グリーンテクノロジー」を重要視し、新たな質の生産力の形成を加速させ、独占禁止と不正競争防止を強化し、科学技術イノベーション分野の営業秘密を適切に保護し、「専門性、精巧性、特徴性、新規性の4つの特徴を持つ」中小企業に対する保護を強化する。ハイレベルの対外開放をさらにサポートし、外国や香港・マカオに係わる知的財産権紛争の裁判を強化し、より多くの専門家の力を集結させ、多様な方法で国境を越えた知的財産権紛争を解決し、競争力のある国際的、地域的なリーガルサービスのブランドを構築する。

会議では以下のことが要求された。「公正と効率」という作業テーマに重点を置き、司法裁判で損害賠償金を増額させ、高価値や新分野の重要なコア技術成果に係わる案件において懲罰的賠償制度を積極的に適用し、司法救済の適時性を向上させ、複雑度に基づく案件の分類処理を引き続き深化させ、「模範判決＋一括調停」の普及を推し進め、情状に応じて「先行判決＋仮禁令」を行う。裁判の基準の統一を進め、「閲覧・検証システム」を起点に、類似案件の検索を強化し、ケースライブラリなどのリソースをうまく活用する。知的財産権の「三位一体」裁判体制の改革をさらに推進し、現地の警察、検察機関、行政部門との連携を強化して、知的財産権保護の全段階を繋ぐ必要がある。

中国中部地域の有効特許件数が同期比19%増の61万8000件

中国国家知識産権局は8月21日に鄭州市において「新時代の中部地域の台頭を知的財産権が支援する」と題する記者会見を開催し、中部地域の六省の知的財産権関係担当者が進捗を紹介し、記者の質問に応じた。

中部地域は中国の南北、東西を結び、国家の質の高い発展の重要な拠点であり、独特な立地の優位性と幅広い市場のポテンシャルを備えている。中国国家知識産権局スポークスマンの郭雯氏によると、今年6月までに中部地域の有効特許件数は同期比19%増の61万8000件、有効登録商標件数は同期比11%増の704万4000件、承認された地理的表示製品は累計で543点、団体商標や証明商標として登録された地理的表示は1397件で、地理的表示は全国の五分之一を占めている。

重点分野への支持を強化し、地域の経済と社会の発展を強力に支える。郭雯氏は、「一省一策(省ごとに政策が異なる)」原則に従い、知的財産権強豪省の共同構築体制を整え、中部地域の先端製造業の発展と強化を促進し、グリーン・低炭素産業を育成、発展させ、地理的表示を活用する特色ある産業を発展させて、経済構造のモデル転換とアップグレードをサポートすると紹介した。

現在、中部地域の31都市、64県(区)が国家知的財産権強豪市・県を構築するのを支援し、知的財産権で優位性を有する国家的な模範企業2119社を育成し、国家レベルの知的財産権強国建設模範地区4箇所、試行地区13箇所を建設し、そのイノベーション・レベルの向上をサポートしている。合肥、鄭州、武漢、長沙などの市が高水準で国家知的財産権保護模範区を建設することを支援し、知的財産権保護の法治レベルを向上させている。中部地域において国家レベルの知的財産権保護センター13箇所と迅速権利保護センター5箇所を建設する。

知的財産権の転化と活用の強化について、中部地域は大学や科学研究機関の所有する専利の整理をほぼ完了し、約9万4000件の特許が転化可能専利としてリソース・ライブラリに登録済みで、中小企業の需要に応じてマッチング情報として送られる。今年上半期、中部地域の専利商標の質権による融資の登記額は同期比60.4%増の438億4000万元に達し、うち全方位的な優遇ロン政策は同期比53.9%増の3394社に恩恵をもたらした。

中部エリアは地理的表示リソースに恵まれており、地理的表示の保護と活用を強力に推進している。国家地理的表示製品保護模範地区25箇所の建設をサポートし、地理的表示保護プロジェクト8件の実施を推進し、地理的表示の特色を活用する産業を発展させている。山西省は「老陳醋(酢)」保護条例を公布し、安徽省は6年連続で「春茶(4月下旬から5月上旬に作られるお茶)」に係わる地理的表示特別キャンペーンを行っており、江西省の「贛南茶油」などの地理的表示は国家地理的表示運用促進重点リストに登録されており、河南省は「鈞磁器(陶器の一種)」地理的表示の保護と監督管理システムを構築し、湖北は「蘄艾(同省の蘄春県で育てられるヨモギ)」や「京山橋米」などの地理的表示保護模範区の建設を加速させており、湖南省は「瀏陽花火・爆竹」など地理的表示製品が中国・欧州相互承認・保護リストに登録されている。

世界知的所有権機関 世界の科学技術革新クラスター・トップ100ラン キングで中国が1位をキープ

世界知的所有権機関が27日に『2024年世界イノベーション指数(GII)報告書』の早期報告書を発表した。報告書によると、中国が2年連続で世界の科学技術革新クラスター・トップ100ランキングで一位となった。

GIIの科学技術革新クラスターとは都市や都市の集積のことで、そのランキングは、『特許協力条約』に公開された特許出願の発明者の所在地と、発表された科学技術論文の著者の所在者の二つの指標に基づくものである。世界知的所有権機関は科学技術活動が集中する世界で最も活発な地域を特定するために、これらの指標に基づいて順位をつけている。

報告書によると、中国は世界の科学技術革新クラスター・トップ100に26が入っており、昨年の24より増加している。次いでアメリカが20、ドイツが8、インドと韓国がそれぞれ4となっている。

世界トップ10の科学技術革新クラスターのうち7つがアジアに、3つが米国にある。日本の東京・横浜クラスターがトップで、中国の深圳・香港・広州クラスターがそれに続き、中国の北京が3位にランクインし、米国カリフォルニア州のサンノゼ・サンフランシスコクラスターは、米国を代表する科学技術革新クラスターとして6位にランクインしている。

トップ10の科学技術革新クラスターの順位はあまり変わっていないが、トップ100の順位の推移は、中所得経済圏、特に中国におけるイノベーションの力強い成長を示している。エジプトのカイロ、インドのチェンナイ、トルコのイスタンブールなど他の中所得経済圏も好調であった。

世界知的所有権機関のダレン・タン事務局長は、「科学技術革新クラスターは国家のイノベーションエコシステムの基盤であり、こうしたクラスターは先進国で活況を呈しているだけでなく、新興国でも台頭している。世界知的所有権機関は今後もこれらのクラスターを支援し、その知的財産権の活用、研究成果から実用的な解決案への転換をサポートする」と表明した。

世界中のロボットが北京で「大活躍」 スマートな未来を体験

2024年世界ロボット大会が8月21日に北京で開幕し、国内外からの169社のロボット関連企業が600件以上の製品を展示し、さまざまな業界におけるロボットの持続的な発展を示した。

展示ホールには、人間の表情を生き生きとシミュレートした人型ロボットがひとときわ目を引いた。スタッフの紹介によると、このロボットはコンピュータビジョン、ディープラーニング、センサーを融合し、環境の動的変化を認識・理解することができ、さらに感知とインタラクションを通してより人間に近い表現を可能としており、展示や子供の教育などの分野における人型ロボットの応用を促進している。

同展示エリアの担当者によると、開発チームは主にAIの身体性モデルなどの技術トレーニングを通じ、ロボットによる書道創作のシミュレーションを完成させた。一連のアルゴリズムと擬人化レベルの高いロボットを組み合わせることで、ロボットは人と同様の筆記動作をすることができる。また、このロボットは「個性」に富んでおり、体の重心の前傾や左手で紙を押える動作など、書道家の個人的習慣をもシミュレートすることができる。

スクリーンを軽くタップしてモードを選択するだけで、ロボットがベッドに横たわっている客に漢方医のマッサージ・理学療法サービスを開始する。スタッフによると、このAI理学療法ロボットは、ロボットアーム、センサーの統合、マッサージツールなどから構成されており、AI技術とビジュアル技術の融合を通じ、身体の経絡と経穴を素早く識別することができるという。力覚センサー技術を組み込んだアームと多種のマッサージヘッドを通じて、プロの医師の手法とスキルを模倣し、マッサージ動作をより正確で自然なものにすることができ、高齢者介護、スポーツ施設、ジム、理学療法センターなど様々なシーンで幅広く活用することができる。

AIとロボットの深い融合により、人型ロボットは以前の単純な手足の制御から、今は知的な「脳」、機敏な「小脳」、柔軟な「手足」を持つようになった。同時に、産業ロボットの技術レベルと産業化能力も大幅に向上された。

大会の開会式では、北京身体性知能ロボットイノベーションセンターが開発した「天工1.2 MAX」ロボットが初めて公開され、ロボットがゲストと共に大会の開幕を宣言した。紹介によると、このロボットは身長173cm、体重60kgで、精密な動作制御、正確なナビゲーション・ポジショ

ニング、柔軟で自主的な意思決定能力を備えており、自然で人間に近い歩行・走行を実現し、草、砂、丘、砂利、階段などの複雑な環境を安定して通過することができ、将来、工業協同生産、フレキシブル生産システム、災害救助などの業界での応用が期待されている。

今回の世界ロボット大会には数多くの「新しい顔」が登場した。スイスのROLLVIS社はその一つである。同社のブースでは、さまざまな型番の遊星ローラスクリュが多くの観客を集めた。

「遊星ローラスクリュという伝動部品は、特に人型ロボットの関節の駆動においてロボット製造で重要な役割を果たしている」ブースの責任者である范俊峰氏はそのように述べ、高効率、高耐荷重、正確な制御などの特徴は、ロボットの運動性能と耐荷重性能を向上させ、小型、低ノイズ、高精度などの特性は、関節のサイズを効果的に小さくできると紹介した。

「電池スマート工場」探訪 科学技術のイノベーションが人々の移動をサポート

8月23日に開催された「2024年天能電池スマート工場探索ツアー」では、電気自転車のオブザーバー参加者が安徽省・馬鞍山市にあるスマート工場に入り、ライブ配信で先進設備と精緻なプロセスを視聴者らに紹介した。ライブ配信を通し、工業用ロボットアームが製造ラインで忙しく動き、AGV（無人搬送車）/RGV（有軌道無人搬送車）の自動誘導により荷物が正確に運搬され、AIシステムが品質をしっかりと保障する様子や、デジタルツインの製造プロセスなどを見ることができた。

紹介によると、このハイエンド電池産業の新しいグリーン・リサイクル新基地は、グリーンパワーバッテリー製造を中核とし、スマートエネルギー、スマート製造を特徴として、原材料から技術まで、またプロセス、製造工程からリサイクルまで、製品とサービスシステムを支える技術的基盤を構築している。

スマート工場、デジタル化作業場の建設・配置を加速し、大規模なカスタマイズ、フレキシブルな生産、ネットワーク化との協同能力を向上させ、より競争力のある効率とコストの優位性を形成する。近年、天能グループはスマート化のアップグレードを加速している。2023年末に「全擎技術プラットフォーム」を発表した。これはライフサイクル全体のキーテクノロジーと全産業チェーンのスマート製造プラットフォームが共同構築した動力電池技術の革新的なエコシステムである。天能電池の責任者は、高度な自動化、徹底したデジタル化、部分的なスマート化、および重要業務の変革を実施することで、プロセスの全自動化生産を実現するだけでなく、生産管理システムとスタッフ能力の全面的な向上も推進すると述べた。

関連の産業協会が公表したデータによると、2022年末時点で、中国の電動自転車の保有台数は3億5000万台で、年間平均生産量は3500万台である。経済的で便利な電動自転車は人々の移動に利便性をもたらしている。

2024中国国際ビッグデータ産業博覧会 10件の先進テクノロジー成果が発表

2024中国国際ビッグデータ産業博覧会先進テクノロジー成果発表会が8月28日、貴州省・貴陽市で開催され、10件の先進テクノロジー成果と57件の優秀テクノロジー成果が発表された。

先進テクノロジーの成果発表は、全世界のビッグデータ分野の最新テクノロジー成果を広く示し、従事者の知恵と貢献を顕彰することを目的とし、国家科学技術奨励活動弁公室によって承認される中国国内ビッグデータ分野における現在唯一の社会科学技術賞である。

今回発表された10件の先進テクノロジー成果は、企業管理、農業・生産、データセキュリティ、交通・モビリティなどの分野に及んでおり、ビッグデータと各業界のさらなる融合を目標としている。

その成果には、阿里雲飛天企業バージョン「次世代マルチチップ・マルチ計算力」政府・企業クラウドプラットフォーム、複雑な環境における農業病虫害のマルチモーダルビッグデータ正確識別技術、高効率・動的防護のクラウドセキュリティ保護及びアプリケーションプログラムインターフェース（API）正確検出技術、SBOMに基づくソフトウェアサプライチェーンセキュリティの中核技術のブレイクスルーおよび大規模応用の革新的実践、チャイナ・モバイルが発表した九天川流移動大規模言語モデル、アントデジタル（Ant Digital）のプライバシー計算技術プラットフォーム（FAIR）、ModelArts Studio大規模モデルのサービスプラットフォーム、神経系疾患の診療技術向上に関するデータバンク及びソフトウェアの開発・応用、天翼クラウド一体化計算加速プラットフォーム、チャイナ・ユニコムの大規模レイクハウスビッグデータプラットフォームのコア技術・応用が含まれている。

大会組織委員会によると、今年の選考は5月より世界中の企業、大学、科学研究機関、産業組織などから募集を開始し、最終的にAI大規模モデル、ブロックチェーン、クラウドコンピューティング、データセキュリティなどの分野に関わる275件のテクノロジー成果が寄せられた。

ENRICHING YOUR IDEAS

北京本部

住 所: 〒100031 中国北京市復興門内大街158号
遠洋大厦10階
Tel: +86-10-6641-2345
Fax: +86-10-6641-5678/6641-3211
Email: mail@ccpit-patent.com.cn

東京オフィス

住 所: 〒100-0004 日本東京都千代田区
大手町二丁目2番1号新大手町ビル2階265区
Tel: +81-3-6262-6643
Fax: +81-3-6262-6645
Email: tokyo@ccpit-patent.com.cn

ニューヨークオフィス

住 所: 1350 Avenue of the Americas,
Suite 1710 New York, NY 10019 U.S.A.
Tel: +1-212-868-2066
Fax: +1-646-838-5151
Email: newyork@ccpit-patent.com.cn

マドリードオフィス

住 所: Calle del Principe de vergara 13, 5°D,
28001, Madrid, Spain
Tel: +34-910-66-3553
Email: madrid@ccpit-patent.com.cn

香港オフィス

住 所: 香港灣仔港灣道一号
会展広場ビル34号09室
Tel: +852-2523-1833
Fax: +852-2523-1338
Email: hongkong@ccpit-patent.com.cn

上海オフィス

住 所: 上海市静安区威海路567号
晶采世紀大厦18階
Tel: +86-21-6288-8686
Fax: +86-21-6288-3622
Email: shanghai@ccpit-patent.com.cn

広州オフィス

住 所: 広東省広州市天河区天河北路233号
中信広場11階1112-1113室
Tel: +86-20-3877-0278
Fax: +86-20-3877-0297
Email: guangzhou@ccpit-patent.com.cn

深圳オフィス

住 所: 深圳市福田区福華三路186号
国際商会センター1601
Tel: +86-755-3298-9252
Email: shenzhen@ccpit-patent.com.cn

武漢オフィス

住 所: 湖北省武漢市洪山区関山大道473号
光谷新發展国際センターB棟5階06-116
Tel: +86-27-8720-0400
Email: wuhan@ccpit-patent.com.cn